

## はじめに

墨田区では、平成 12 年 10 月に平成 11 年度決算を対象とした「墨田区のバランスシート」を初めて公表しました。これは、区民の皆様に対する説明責任を果たすとともに、職員が区の財政状況を正確に把握し、コスト意識をもった事業運営を行うための方法として、公会計制度に企業会計の考え方を取り入れたものです。

今回、通算 4 冊目となる平成 14 年度決算を対象とした「墨田区の財務諸表 - 平成 14 年度決算 - 」を作成いたしました。昨年度から、普通会計の<バランスシート><行政コスト計算書><キャッシュ・フロー計算書>に加え、区全体のバランスシートを作成していますが、今回もその考え方を踏襲したものです。

本区では、これらの会計情報を主に 行財政運営に関する基礎資料として活用する。区債償還や公共施設の更新経費等の備えの状況を見る。 行政サービスのフルコスト情報を用い、効率的な行政運営に活用していく。という 3 点から、今後の行財政運営に活用していくことができると考えています。

また、会計情報のあり方として、財務諸表の継続的作成を当面の目的としていますが、今後の課題としては、行政評価への活用等も検討していく必要があると考えています。

本区の財政状況は 23 区の中でも厳しい状況にありますが、平成 16 年度の収支均衡を目標に、財政健全化を区政の最優先課題として、行財政改革の推進に取り組んでいます。

本報告書に示された企業会計的手法を取り入れた決算分析が、行財政改革の推進に資することはもとより、区民の皆様にとってわかりやすく区政を理解する上で役立つ情報となるよう、今後も改善を図ってまいります。